

---

# メール

岩浅果奈

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

メール

### 【Zコード】

N8427A

### 【作者名】

岩浅果奈

### 【あらすじ】

この作品は、おそらく詩の類だと思われます。「静かな夜。ぼうつと携帯を眺める私。いつもはくるメールがこない。一度だってこの日なんかなかつたのに。どうして…？」遠距離恋愛中の落ち着かない夜のお話です。

(前書き)

遠距離恋愛中の作者の田辺より作品化。もちろん、ノンフィクショ  
ンです。

真夏の夜。

月は明るいけれど、

闇の時間。

ただ静かな時が流れれる。

ベッドの上でぼつりとする私。

携帯を眺めては、

溜め息をつく。

メールがこない…。

いつもなら、

朝起きて一番のメール。

お昼休みにくるメール。

夕食の後にくるメール。

寝る前の、

おやすみとこいつの葉。

例え私がどんなに返事をしなくていい。

気付くところも、

必ずあつた。

彼と私を繋ぐもの。

一緒にいなくても。

気持ちを伝えてくれるもの。

付き合い始めてから、

こなかつた日は一度もなかつたね。

でも、

今日ほんない。

私がすねて、

無視していたから?

だから何も送つてくれないの…?

わざと私が悪い…。

だけじ。

あなたは今日一日何を考えていたの?

すねていた?

それとも、

ただ忙しかった?

時計は夜中の2時を差す。

今、あなたは何を考えているの?

今はもう寝ているの?

さみしへせないで?

思つだけじや、答えてくれない。

伝えたけじ、

素直じやない。

意地つ張りたけど、

たえられない。

だから、

「何もこないね。」

ただ一言の短いメールを送つて、

眠りにつく…。

田を覚ますと、朝。

青く光る、

けーたいのランプ。

メールがきてる。

3時。

「まだ起きてる?」

3時40分。

「もう寝ちゃったのかな。愛してると、かわいい。おやすみ。」

そして、

いつもの時間。

「大好きだよ。」

(後書き)

この口、けつときよく彼はすねていただけなんだそうです。悩んだわ  
たしは一体? (笑) …荒削りな作品を読んでくださった皆様、あり  
がとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8427a/>

---

メール

2011年1月16日06時32分発行